

# ロシア連邦 (RUSSIAN FEDERATION)

山形県立米沢東高等学校 高田和典

## 1. 基礎データ

- ① **地 形** ロシアの国土は東西約 9,000km、南北最大幅約 4,000km にわたり、北は北極海、南は中国、モンゴルなどアジアの国に接しています。南北 2,000km に延びるウラル山脈を境に、西側には広大な東ヨーロッパ平原が広がり、東側にはエニセイ川にかけて続く低地、シベリアの高原や山地が広がります。国土の中でもシベリアは非常に広大で、ロシア連邦の面積の約 3/4 を占めています。
- ② **気 候** 一般に寒冷で、寒暖の差が大きい大陸性の気候が特徴。気温差は、夏と冬で 30～75℃ に及びます。シベリアでは厳冬期の平均気温が -20～35℃、シベリア東部の内陸部では最低気温が -50℃ に達することもあります。ヨーロッパ・ロシアは比較的温和な気候です。
- ③ **面 積** 1,707 万 5,400 km<sup>2</sup> (世界の約 8 分の 1)  
広大な面積のため、西のカリーニングラード州と東のカムチャツカ州では、10 時間の時差がある。
- ④ **人 口** 1 億 4,190 万人 (2009 年 11 月)  
(参考: ソ連: 2 億 8,862 万 4 千人 / 1990 年 1 月 1 日)
- ⑤ **首 都** モスクワ / 人口 1,044 万 2,000 人 (2007 年 4 月 1 日時点)
- ⑥ **民 族** ロシア人 (80% 以上)  
その他にウクライナ人、チェチェン人、イングーシ人、オセット人、カルムイク人、タタール人、バシキール人、チュヴァシ人、トゥヴァ人、サハ人、エヴェンキ人、タイミル人、マリ人、モルドヴィン人、カレリア人、イヌイット、ドイツ人、ユダヤ人、高麗人など 100 を超える多民族国家
- ⑦ **言 語** ロシア語 (公用語)、ほか各民族語
- ⑧ **宗 教** ロシア正教、イスラム教、ユダヤ教、カトリック教、仏教など
- ⑨ **経 済**
- 1) 名目 G N I : 9,620 米ドル / 人 (2008 年)
  - 2) 経済成長率  
▲ 5.3% (1998 年) 6.4% (1999 年) 10.0% (2000 年)  
5.1% (2001 年) 4.7% (2002 年) 7.3% (2003 年)

7.2% (2004年) 6.4% (2005年) 7.4% (2006年)

8.1% (2007年) 5.6% (2008年) ▲8.9% (2009年第3四半期)

3) 主要貿易品目 (2008年)

(1) 輸出：4,716億米ドル

(石油、石油製品、天然ガス、鉄鋼、機械・設備)

(2) 輸入：2,919億米ドル

(機械・設備、自動車、食料品、医薬品)

4) 主要貿易相手国 (2009年)

上位からドイツ、オランダ、中国、イタリア、ウクライナ、  
ベラルーシ、トルコ、日本、米国、ポーランド。

5) 通貨 ルーブル(ruble/RUR) 1ドル = 30.12ルーブル(2009年)

## 2. 好調なロシア経済

1999年以降、ルーブルの切り下げによる民間最終消費の拡大と国内総固定資本の形成を主な原動力としてロシア経済は大きく成長し、2000年にGDP10%の成長を記録。2006年まで8年連続の成長を記録しました。インフレ率も、現在は新生ロシア誕生以来の最低水準となっています。また、ロシア政府は経済構造改革を積極的に進めており、電力増産、運輸インフラの整備、資源の効率利用、ハイテクおよびナノテクノロジーの振興を優先課題として挙げています。国内産業の育成・発展や地方開発のために設けられる経済特区は、税制、関税および行政上の優遇措置を認めるもので、これまでに「技術導入特区」(4ヶ所)、「工業生産特区」(2ヶ所)および「観光・レクリエーション特区」(7ヶ所)が指定されました。

予算については、2008年より3ヶ年予算に移行。2008年は6.6兆ルーブル(31兆円)、2009年は7.5兆ルーブル(35兆円)、2010年は8.1兆ルーブル(38兆円)と計画されています。

## 3. アメリカへの関心

### ① アメリカとの友好関係

友好関係を信じている	5%	冷えている	26%
非常によい	14%	緊張状態にある	13%
よい	9%	敵対的である	2%
普通	37%		

## ② 両国間の最も懸念すべき問題

解答なし	63%
核兵器問題	8%
経済問題と現在の世界的金融危機	6%

オールロシアセンターによるロシアでの世論調査(2009年)  
(ロシアの140の町でランダムに選ばれた1,600人が対象)

## 4. ロシアと日本

### 1) 山形県との関わり

友好都市

ヤクーツク = 村山市

コルサコフ = 余目町

ウラン・ウデ = 山形市

ジェレズノゴルスク・イリムスキー = 酒田市

### 2) 地図から探る北方領土問題

#### ① 各国の世界地図

世界地図の多くは、北方領土をロシアの領土としている。ロシアが領有しているが日本が抗議している旨、記載されている地図も少なくない。特に、米国製地図では日本が抗議している旨記載されているものが多い。

#### (1) Britannica WORLD ATLAS

(アメリカ製・世界で一番有名な百科事典の世界地図帳)

地図では、国後・択捉島のところに、Kuril'skiye Ostrova (Kuril Islands) と記されている。日本はサンフランシスコ条約で千島列島 (Kuril Islands) を放棄した。現在、日本政府は千島列島 (Kuril Islands) に北方領土は含まれないと説明している。ブリタニカ世界地図では日本政府の説明を否定・無視している。

国後・択捉島の島名はロシア語表記のみ。色丹島、志発島はロシア語表記に加えて、カッコ内に日本語表記がある。

#### (2) オックスフォード大学出版の世界地図帳 (イギリス)

北方領土はロシアの領土になっている。特に説明は付けられてい

ない。ただし、国境線は点線になっている（国境未確定を示す）。

### (3) Philip's Pocket World Atlas

（イギリス製・世界中でよく使われている世界地図のポケット版）  
すべての地図で、北方領土はロシアの領土になっている。特に説明は付けられていない。ただし、国境線は点線になっている（国境未確定を示す）。

### (4) 新編実用世界地図冊/中国地図出版社（中国製の世界地図）

日本以外の地図で、北方領土が日本の領土となっている地図はほとんどない。これは、中国の地図で、珍しいことに、北方領土を日本の領土としている。

（ロシアの占領中であると記されている。）

中国の地図で、北方領土が日本の領土であるように描かれている理由は分からないが、日本の地図を参考にしてしている可能性が高い。

## ② 海外のロシア地図

ロシア地図の多くは、北方領土をロシアの領土としている

**EURO ROAD ATRAS Russia**（ドイツ製）

**road map Russia C.S.I.**（オーストリア製）

**International Travel Maps RUSSIA**（カナダ製）

**Russia (political)**

**Cartographia World Travel Map**（ハンガリー製）

**Russia's administrative divisions.**（アメリカ製）

ロシア地図の多くは、北方領土をロシアの領土としているが、この地図では、1946年にソ連が領有したが日本が抗議している旨、記載されている。米国製地図では、日本が講義している旨コメントされているものが多い。

## ③ 海外の日本地図

ロシア地図の多くは、北方領土をロシアの領土としているが、日本地図では、ロシアが領有しているが日本が抗議している旨、記載されている地図も少なくない。

**Periplus Travel Maps Japan Country Map**（シンガポール製）

（この地図では、北方領土をロシアの領土としている）

## 北方領土問題交渉、ロシアが具体案 首脳会談で「独創的アプローチ」

鳩山由紀夫首相とロシアのメドベージェフ大統領が 11 月にシンガポールで行った日露首脳会談で、ロシア側が北方領土問題の解決へ向けた「独創的アプローチ」の具体案を提示していたことが 26 日、分かった。日露両政府は内容を明らかにしていないが、歯舞、色丹 2 島の返還を前提に国後、択捉 2 島の共同開発などを進める内容とみられる。政府関係者によると、首相は「2 島返還では理解できない」と述べ、日本側が受け入れ可能な案の再検討を求めたという。

独創的アプローチは麻生政権時代の 2008 年 11 月、メドベージェフ大統領が検討を表明し、日本側が具体案の提示を求めていた。「極東・東シベリアの発展は国家発展の最優先課題」と位置付ける大統領は、鳩山首相が所信表明演説で「アジア太平洋のパートナー」として対露関係の重視を打ち出したことを歓迎。日本側の政権交代を受けて具体案を示した形となり、外務省幹部は「ロシア側から動いてきた点は前向きなサインだ」と領土交渉の進展を期待する。

ただ、首脳会談で大統領は「極端な立場を離れて」と四島返還を求めないようけん制。首相も「2 島返還を超えた独創的アプローチを期待している」と歩み寄りを促し、主張は隔たったままだ。

日本側は首脳、外相レベルの会談を継続し、経済協力をテコに受け入れ可能な案を引き出したい考え。岡田克也外相が 27 日から訪露し、ロシア側の出方を探る。【毎日新聞 2009 年】

参考文献及び参考 URL 2010/04/1 現在

- ・『データブック オブザワールド』 二宮書店
- ・『高等学校 新地理 A 初訂版』 帝国書院
- ・外務省 ロシア  
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/russia/index.html>
- ・ウィキペディア フリー百科事典 ロシア  
<http://ja.wikipedia.org/wiki>
- ・在日ロシア連邦大使館  
<http://www.russia-emb.jp/>
- ・北方領土問題  
<http://www.ne.jp/asahi/cccp/camera/HoppouRyoudo/indexHoppou.htm>
- ・『そうだったのか！ニュース世界地図』 池上彰